

祝 全国・関東大会出場おめでとうございます

市内中学校の生徒で、今夏開催された全国・関東大会に出場した皆さんをご紹介します。

全国中学校体育大会には矢板中柔道部と泉中水泳部、関東中学校体育大会には矢板中体操競技部（男女）・弓道部（男女）・柔道部に所属する生徒が出場しました。

そのほか、泉中の生徒がNHK杯全国中学校放送コンクール（朗読部門）に、硬式野球チーム「泉中央宮ボーイズ」に所属する片岡中の生徒2人が全国大会に出場しました。

泉中水泳部で、出場した全国大会で7位入賞の成績を残した村上さんは「素直にうれしい。まだ上位の選手とは実力の差を感じたので、これからも練習して実力をつけていきたい」と感想を話してくれました。



水泳【200m バタフライ】（泉中）
村上 圭吾（3年）
8月18日（水）
第61回全国中学校水泳競技大会
※今大会で7位入賞



放送【朗読】（泉中）
星野 結葵（3年）
8月7日（土）～17日（火）
第38回NHK杯全国中学校放送コンテスト



体操競技・男子（矢板中・3年連続）
猪瀬 隼生(1年) 清野 莉玖(3年) 藤原 大和(2年) 服部 樹直(1年)
8月3日（火）～5日（木）
第52回関東中学校体操競技大会



体操競技・女子（矢板中・5年連続）
渡邊 遙(1年) 渡邊 花穂(2年) 大森 雛(3年) 三嶋 乃慧(2年)
8月3日（火）～5日（木）
第52回関東中学校体操競技大会



柔道（矢板中）
渡邊 美咲（3年）
8月9日（月）第46回関東中学校柔道大会
8月24日（火）第52回全国中学校柔道大会



弓道・男子（矢板中・5年連続）
八木澤 航暉(3年) 佐藤 優歩(3年) 矢板 隼(3年) 糸井 泰純(3年)
8月18日（水）
第31回関東中学生弓道大会



弓道・女子（矢板中・6年連続）
村澤 愛実(3年) 吹上 菜優(3年) 鈴木 琴葉(3年) 添田 菜央(3年)
8月18日（水）
第31回関東中学生弓道大会
※今大会で団体戦準優勝、個人戦は村澤さん4位入賞



硬式野球（泉中央宮ボーイズ所属）
川村 哲平(片岡中3年) 村上 凜(片岡中2年)
8月2日（月）～7日（土）
第52回日本少年野球選手権大会
※今大会でチームは準優勝

7/3（土） 八方ヶ原を守るために

林道大間々線で、高原環境整備クラブによる清掃活動が行われました。八方ヶ原の自然環境の保全を目的に市民有志でつくる同クラブは、平成24年から学校平周辺でゴミ拾いや草刈りなどの美化活動を行っています。この日は15人が参加して、側溝に溜まった枯れ葉や枝を取り除きました。

参加者は「濡れている枯れ葉は重く作業に苦労した。市の観光資源である八方ヶ原を整備することで、観光客が増え、地域活性化につながれば」と話していました。



7/26（月） 登下校の安全安心に

市役所で、全国労働者共済生活協同組合連合会（こくみん共済coop）栃木県推進本部から、交通安全横断旗500本が寄贈されました。これは、小学生になり行動範囲が広がる7才児は交通事故に遭いやすい傾向があることから、同本部が子どもの安全を守る社会貢献活動「7才の交通安全プロジェクト」の一環として行ったものです。

齋藤市長は「関係機関と通学路の合同点検を行うなど児童生徒の事故防止に力を入れている。旗は各学校に配布し、安全安心な登下校に役立てたい」と話しました。



▲（右）全国労働者共済生活協同組合連合会栃木県推進本部 那須地区運営委員会 益子 勝宏事務局長

8/1（日） 血液で命を救う消防団

市保健福祉センターで、市消防団主催の集団献血が行われました。この取り組みは、新型コロナの感染拡大の影響で献血協力者が減少し、血液が不足していることを受け、栃木県赤十字血液センターと協力して実施されました。この集団献血は、今年の3月に続き2回目で、団員やその家族など95人が参加しました。

献血を終えた団員は「献血は気軽にできるので協力しやすい。自分の血液が輸血を必要としている人に届いて、少しでも役に立てばうれしい」と話していました。



8/4（水） 高校生がボランティア体験

市社会福祉協議会が主催する第7回高校生ボランティアサマースクールが行われました。これは、高校生が夏休みにボランティア活動や福祉講座に参加し、福祉の心を育んでもらうために開催しているものです。この日、イケボス池田キッズハウス（市子ども未来館）で行われた多世代交流会には、矢板高校と矢板東高校の生徒が参加しました。

参加した高校生は「子どもとの触れ合いを通し、いろいろ学ぶことがあった。これからもできる範囲で社会に貢献できるボランティアに参加していきたい」と話してくれました。



※高校生ボランティアサマースクールには、子どもや高齢者などの交流会、老人給食ボランティアでの調理などのさまざまなコースがあり、各自が希望するコースを体験することができます。

8/6（金） 人の心にも花を咲かせる

市自治公民館連絡協議会による「令和3年度花いっぱいコンクール」が開催されました。この活動は、花を育てることで地域の連帯感を深め、さらに花で地域を美しく彩る意識を高めてもらうために審査形式で行われています。今回参加した自治公民館14館の花壇に植栽された、カンナやマリーゴールドなどの夏を代表する色鮮やかな花は、見る人を華やかな気分させてくれます。

最優秀賞は、爽やかな青が夏の暑さを和らげてくれるブルーサルビアで彩った東町公民館が選ばれました。



【最優秀賞】
・東町（写真）
【優秀賞】
・第一農場
・大槻
【努力賞】
・沢
・ハッピーハイランド矢板
・石関